



# 白山小学校学校運営協議会

## はくざんコミュニティ・スクールだより



令和5年5月26日発行 第1号



### 「子どもたちの成長を皆で応援しましょう」

学校運営協議会長 鴨井 俊徳



平成23年4月に廣瀬校長が立ち上げスタートしたコミュニティ・スクールは、歴代の校長に受け継がれ、今年で13年目に入ります。その間 PTA、おやじ・おふくろの会、老人会、婦人会の方や地域の皆様方が白山小学校の応援団としてさまざまな体験活動の計画に関わり、当日はボランティアとして支援に回るなど、白山小学校の学校教育の充実と子どもたちの成長に一定の役割を果たしてきました。今、子どもたちがどのような時代でも通用する能力を育成することが求められています。日本は30年間給与が増えないという、内向な経済活動を続けた結果、欧米先進国から大きく水をあけられました。また、昨年ロシアがウクライナに一方的に侵攻し、世界の経済、とりわけ食料品、原油など諸物価の高騰を招き世界の経済や日本の経済にブレーキをかけています。この厳しい社会をより良く生きていくために白山小学校では、「レジリエンス（適応能力）」を育むために①自ら学ぶ力②生きる力③より良く生活する力④人とかかわる力を目標にして取り組んでいます。その上に、今求められることは、「学んだ知識と地域の特性を関連付け、自らの将来を切り拓く力」だと思えます。そんな思いで白山小学校の教育活動を支援してまいります。子どもたちが楽しく学習活動や体験活動を重ねることで、知的好奇心や学力・楽力（楽しく学ぶ力）を刺激し「知ること、分かること、学ぶこと」は楽しいと感じて前向きに参加したくなる「わくわく学習部会、にこにこ生活部会、すくすく健康部会」の三部会のさらなる深化・充実に向けてまいります。

子どもたちが楽しく学習に取り組めるように、地域挙げてご理解とご協力をお願いいたします。



#### ◇令和5年度学校運営協議会委員紹介◇

会長 鴨井 俊徳	委員 西丸 和代
副会長 山崎 可壽子	委員 白井 敏雄
副会長 佐竹 一夫	委員 眞鍋 勇雄
顧問 柳澤 良明	委員 渡邊 圭子
委員 阿野 秋子	委員 植田 真次
委員 武田 珠恵	委員 香西 淳史
委員 森田 知成	委員 田崎 伸一郎

#### 【三部会】

4月25日に第1回コミュニティ三部会が開かれ、今後の活動について話し合いました。

##### わくわく学習部会

- ・ようこそ SENPAI!...9月
- ・はぐくみ運動...9月
- ・ファンタジー読み聞かせ...6月～
- ・図書ボランティア...5月～
- ・わくわく学習...年間スケジュールに合わせて活動予定。

##### にこにこ生活部会

- ・校区ふれあい奉仕活動...11月
- ・掲示ボランティア ・ベルマークボランティア5月～
- ・ピカピカ大掃除(年5回)
- ・あいさつ運動 ・見守り運動

##### すくすく健康部会

- ・泥リンピック 6/17(雨天中止) ・田植え 6/20
- ・防災キャンプ 7/22、23 ・校外学習 10/13
- ・稲刈り 10/24 ・麦まき 11/22 ・麦ふみ 1/15 (予備日を設けている行事あり)

#### 【学校運営協議会】

5月8日に第1回学校運営協議会が開かれました。今年度は新たに田崎伸一郎様が学校運営協議会委員に新規に就任され、他の委員の方々も再任されました。柳澤良明様は今年度から顧問に就任されました。また、学校長より今年度の教育目標及び経営方針等について説明があり承認されました。

協議では、今年度の具体的な活動内容について、話し合いが行われました。今年度は、地域とのつながりを深めるために3年間無かった「はぐくみ会議」を予定しています。

また、昨年好評だった白山秋まつりの運営のあり方や日程について多くの意見が出されました。



## にこにこ生活部会



# ピカピカ大掃除



にこにこ生活部会では、今年度、ピカピカ大掃除を5回、12:55~13:25の30分間で行う計画をしています。5月23日には、4年ぶりにピカピカ大掃除をふれあい班で行いました。サポーターさんたちと一緒に清掃に子どもたちも一生懸命取り組んでいました。



## わくわく学習部会

# 図書整理・修理ボランティア



図書整理・修理ボランティアでは、毎月1回図書の整理・修理をしています。人気のある本は、傷みやすく汚れたりするのですが、多くのサポーターさんたちが一冊一冊丁寧に直してくれています。子どもたちには本を大切に扱い、多くの本を読んで心豊かになってほしいと願いを込めて作業をしています。



## にこにこ生活部会



# ベルマーク集計ボランティア



ベルマーク集計ボランティアでは、月1回程度集計などの活動をしています。家庭で集計をしているサポーターさんもいます。ベルマーク類は、1点が1円になり、子どもたちに必要なものと交換しています。ポイントの高い使用済みインクカートリッジ(純正)の回収もしています。保護者や地域の方たちのご協力により、去年は、50万点達成の賞状を頂きました。今年度も、子どもたちのために購入するものを検討中です。皆さんのベルマークの回収をよろしくお願いいたします。

